学校番号	T0104

令和３年度　公民科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高等学校　新現代社会」（帝国書院）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

基本的には教科書に則って学習を進めるが、必要に応じて新聞やインターネットのニュースも適宜活用し身近な話題を取り上げることで生徒たちが興味･関心を持って学習を進めることができるように配慮したい。
クラスの学習の様子なども見ながら、可能であればディベートや発表会なども実施し、主体的に学ぶ姿勢も育みたい。

2　学習の到達目標

・現代社会のさまざまな問題について、内容を理解し基本的な知識を習得する
･それらの問題に対して自分なりの考えや問題解決に向けた身近な方法などを提案することができる
・日ごろからニュースや新聞、インターネットなどで情報を収集し、社会の動きに興味・関心を持てるようになる

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日本の政治や経済の仕組みについて興味･関心を持ち、主体的かつ積極的に学ぼうとする姿勢が見られる。	環境問題やエネルギー問題などについて学ぶ中で生じた疑問点を解消するため、自分なりに考えを持ち、それを文章などで表現することができる。	新聞やインターネットを活用し、多くの情報の中から必要なものを取捨選択することができる。	現代社会の仕組みや世界の諸問題について正しい知識を身につけ、さまざまな情報媒体を活用しながら多面的に理解を深める。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート レポート	定期考査 ワークシート レポート	定期考査 レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期(4月～9月)	現代社会の諸課題	・人間の活動と環境問題 ・エネルギー資源の問題 ・情報化の進展	○ ○ ○	 ○	 ○	○ ○ 	a:現代社会が抱える諸問題について、身近な例から興味・関心を持てているか b:情報化社会の問題点について自分なりの考えを持てているか c:さまざまな情報の真偽を見極め正しい情報を選択できているか d:諸問題に関する基本的な知識について正しく理解できているか	定期考査 ワークシート
	日本の政治機構と政治参加	・国会のしくみと役割 ・内閣と行政の役割と責任 ・司法の役割と責任	○ ○ 	 ○	 ○ ○	○ 	a:現在の日本の政治について、身近な例と関連付けて興味・関心を持てているか b:政治参加や裁判員制度について自分なりの考えを持ち適切に表現できているか c:ニュースや新聞、過去の判例などから判断に必要な情報を手に入れることができているか d:衆議院・参議院のしくみや議院内閣制について理解できているか	定期考査 ワークシート
後期(10月～3月)	市場経済のしくみ	・市場のメリットと限界 ・企業の役割 ・金融の役割 （貸し手と借り手の立場でロールプレイを実施）	○ ○ 	 ○	 ○	○ ○ 	a:価格決定のメカニズムや株式会社のしくみなど、身近な例と関連付けて興味・関心を持てているか b:金融のメカニズムについてロールプレイを交えるなかで表現・判断ができているか c:ロールプレイの中で与えられた設定から適切な情報を取得できているか d:市場や企業、金融のしくみについて正しく知識を取得できているか	定期考査 ワークシート

	国際政治の動向と平和の追求	・現代における紛争 （調べ学習を実施、レポートを作成） ・国連の成立と役割 ・核兵器と軍縮	○ ○	○	○	 ○ ○	a:リアルタイムで起こっている世界の紛争について目を向け、興味・関心を持てているか b:世界の紛争について、その解決方法など自分なりの考えを述べられているか c:ニュースや新聞、インターネットなどから調べ学習に必要な情報を取得できているか d:国連のしくみや核戦争のあゆみについて正しく知識を得られているか	定期考査 ワークシート レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。